



Title	技術報告：市民向け「農場探検ツアー」の試み
Author(s)	市川, 伸次
Citation	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター生物生産研究農場技術業務報告, 6, 94-95
Issue Date	2006-03
Doc URL	<a href="http://hdl.handle.net/2115/34502">http://hdl.handle.net/2115/34502</a>
Type	bulletin (article)
File Information	6_p94-95.pdf



[Instructions for use](#)

## 市民向け「農場探検ツアー」の試み

市川 伸次

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター

耕地圏ステーション生物生産研究農場

大学農場の存在と意義を広く知ってもらうために、一般市民を対象とした「北大農場探検ツアー」を企画し、実施した。この種の市民公開は本学農場では初めての試みである。

名 称：北大農場探検ツアー

目 的：生物生産研究農場で栽培、飼育されている作物や家畜にふれ、各種実験の内容を知ること、大学農場および生物生産（農業）に対する関心を高めてもらう

日 時：8月7日(土)10:00～15:00

参加費：500円（畜舎に入る際の防疫用簡易シューズ等）

対象者：一般市民（50名）

当農場の技術職員（作物、園芸、畜産の3グループ）を中心に実行委員会を設置し、約2ヶ月前から準備を進めた。当初の募集人数は50名であったが、宣伝不足のため締め切り日間近になっても10名程度しか集まらず、急遽新聞の行事案内に掲載してもらった結果、40名の参加申し込みとなった。しかし、前日および当日のキャンセルがあつて、最終的には28名の参加にとどまった。

当日の午前は、センターと農場の概要を紹介した後、Aグループ(全体コース)、Bグループ(作物園芸コース)およびCグループ(畜産コース)に分かれて場内を回り、担当者が説明した。見学した場所は、畑、水田、果樹園、牛舎、豚舎、鶏舎、養蚕室、機械庫等である。午後からは、全員で馬鈴薯を手掘りし、ディガーによる機械掘りも実演して収穫の喜びを体験してもらった。収穫したイモは農産加工室でポテトチップに仕上げ、農場の牛乳とともに食の喜びをも提供した。また、イモは自分で掘った（一人5株）分を持ち帰り可とした（おみやげ付き！）。最後に懇談の場を設けて職員との交流を行い、アンケートに答えていただいた。

内容について参加者からはきわめて好評であった。大都市の中心にありながら、大学の農場に初めて入った人がほとんどで、風景を楽しみ、作物や家畜を目の前にして驚き、各種実験の説明に納得し、貴重な体験をさせてもらったとの感想を寄せている。特にイモ掘りとチップス作りは、ほんの僅かではあるが作物生産や食品加工の一端に触れ、農と食の問題を改めて考えてもらう機会になったと思われる。

一方、主催者、参加者ともに初めてのイベントなので戸惑う場面もあつた。中身の企画と準備は入念にしたつもりである。しかし宣伝に問題があり、50名に限定したので案内は大学のHPで十分と考えたのが誤りであった。一般市民のほとんどはHPを見ないのである。また、受け入れた旨の連絡が抜けたり、構内の通行案内不備もあつて、不参加になった人が10名もいた。その他の反省を含めて検討し、次回はさらに充実した内容で実施したいと考えている。食農教育の重要性が言われるなか、大学農場の技術職員として何が出来るかを自ら試す良い機会にもなった。

## アンケート結果

### 1. コースについて

A グループ(全体コース): 楽しかった 5 名 普通 1 名

感想 ○生まれて初めて目にするもの、知ったこと、感動でした。○蚕やてんさんが突然変異するということが興味をわいた。○畑の中に入って説明を受けたり、牛、豚、鶏を身近に見ることが出来て私にとっては感動のツアーでした。ここが札幌の街中とは思えない。

B グループ(作物・園芸コース): 楽しかった 3 名

感想 ○疲れてつらかったけど楽しかった。○身近な農作物でも色々研究されて改良がなされていることがわかった。○蚕の話は知らないことが多く面白かった。

C グループ(家畜コース): 楽しかった 8 名 普通 2 名

感想 ○大きい豚がいてビックリした。○説明の言葉が大人向けのが多く、子供向けと分けた方が良かったかと思えます。○ひよこが可愛かった。○なつかしい匂いで昔を思い出しました。

### 2. 馬鈴薯の収穫: 楽しかった 19 名 普通 1 名

感想 ○初めてだったので楽しかった。○たくさんとれたが、持って帰るのが大変そうだ。○スコップで掘るのが楽しかった。○農作業のトラクターがすぐそばで見れたのが楽しかった。○イモ堀は初めてで、1 株であんなに取れるとはビックリしました。○1 株からまだまだ収穫できると思っていました。

### 3. ポテトチップス作り: 楽しかった 20 名 普通 1 名

感想 ○揚げたてを食べたのは主婦なのに初めてでした。○つつい買ってしまいますが、これからは自分でも作ってみます。○減油チップス(カロリー低め)の開発をお願いします。○作りたてはとても美味しかった。○大人達が先に食べていた。○ポテトチップス作りは厚さ 2 mm でくっつかないように揚げるのがコツ。また、新ジャガは 180 度で揚げるなどが分かった。

### 4. 次回の開催について: 希望する 20 名 希望しない 1 名 わからない 1 名

全体の印象・次回への希望 ○北大農学部となると広大な畑を想像してきましたが、案外狭い場所であることを知りました。ここで沢山の作物を育て研究するのは厳しいものがあることなのでしょう。○動物、植物に愛情をもって育てていることが分かり、種の保存にも心を配られていることに感動しました。○普段見ることの出来ない養豚場や牛舎を見れて貴重な体験をしました。お土産ありがとうございました。子供がとても喜びました。来年も是非参加したいです。○説明がわかりやすく色々勉強になりました。来年は友達を連れて来たいです。○緑色の大きな蚕が印象的でした。家畜化された蚕は逃げないと聞いて何とも言えない気持ちになりました。○ブルーベリーを直に食べながら(スーパーのとは全然違いますね)の説明、初めての経験でした。とにかく広いのには驚きました。管理がさぞ大変なことでしょう。企画、案内の方、暑い中ご苦労様でした。今回のツアーに感謝します。楽しかった夏の 1 日。○色々な農作物や畜産製品を試食できて感動です。○体験しながら説明を聞き、納得しやすかったです。都会のど真ん中にこんな広い空間が存在して、日夜研究に励んでいる場があることに強い印象を持ちました。○FAX での申し込みの後詳しい内容があると良い(参加確認、集合場所等不安でした)。子供だけ参加しました。色々とお世話になったようです。ありがとうございました。